エシカルな鉱物・金属調達に関する公開質問状 2014 及び回答票

質問 0. 鉱物・金属に関するサプライチェーン上で貴社がどの部分にあたるかお答えください。(複数選

	択!	미)		
[□A.	鉱山操業		
[□B.	精錬		
[□C.	一次加工(地金等)		
	D.	二次加工 (部品等)		
[□E.	最終製品製造		
[□F.	商社・卸売		
[□G.	最終製品販売		
[□Η.	その他 ()		
質	問 1.	環境・社会問題に配慮した鉱物・金属調	達を行うための方針や	基準について伺います。
質問	問 1-	1. 環境・社会問題に配慮した鉱物・金属調	周達を行うための方針を?	策定していますか。また、策定し
	7	ていない場合、今後策定する予定はあります	⁻ カゝ。	
■A.鉱物・金属の調達方針を策定している				
(名称・公開場所: TDK グループの「紛争鉱物」に関するポリシー、				
http://www.tdk.co.jp/csr/supplier_responsibility/csr02210.htm) 例;URL、掲載冊子名				
□B. 鉱物・金属に特化した調達方針はないが、全般の調達方針でカバーしている				
(名称·公開場所:) 例; URL、掲載冊子名				
□C. 現在は全般の調達方針のみだが、鉱物・金属調達に特化した方針の策定を検討している。				
(策定予定時期: 年 月頃)				
□D. 鉱物・金属の調達方針を策定していない。				
	(その理由:			
質問	問 1-2	2. 質問 1-1 で A∼C と答えた方に伺います。	策定もしくは検討され	ている方針についてお答えくださ
	V	\ °		
	鉱物	め・金属の調達方針において、どのような	具体的に定めている鉱	広物・金属、内容があればお答え
	環境	竟・社会問題への配慮を定めていますか	ください。	
	(襘	复数回答可)	鉱物・金属	具体的内容
A		土壌や水系・大気の汚染を引き起こして		
		いないか		
В		野生生物や生物多様性への悪影響を及ぼ		
		していないか		
С		先住民族・居住者の生活や土地・文化を		
		侵害していないか		
	1	<u>l</u>		

D	児童労働や、劣悪な環境での労働を行っ	
	ていないか	
Е	武装勢力の資金源となる等、紛争に関連	左記内容について、紛争地域及
	していないか	び高リスク地域原産の鉱物に関
		し、紛争と無縁の鉱物の調達を
		目指します。
F	その他 ()	

質問 1-3. 質問 1-1 で A~C と答えた方に伺います。策定もしくは検討されている方針の達成を確認するため の基準を定めていますか。

ПΑ	基準を定めている
$\square \Lambda$.	本年でためている

(内容:

公開 URL を以下に記載するか、資料等を添付してください。(資料は公開対象外)

(名称・公開場所:)

□B. 基準を検討中

(策定予定時期: 年 月頃)

■C. 基準は定めていない

(理由:現時点では、武装勢力の資金源となる等、紛争に関連している製錬業者が特定できていな

いため)

質問 2. 鉱物・金属調達における環境・社会配慮の展開状況について伺います。

質問 2-1. 鉱物・金属調達において、調達先に環境・社会問題への配慮を求めていますか(複数回答可)

	調達	周達先に配慮を求めている環境・社会問題を 配慮を求めている具体的鉱物・金属、内容があれば		
	お答	答えください。	答えください。	
			鉱物・金属	求めている具体的内容
A		土壌や水系・大気の汚染を引き起こして		
		いないか		
В		野生生物や生物多様性への悪影響を及ぼ		
		していないか		
C		先住民族・居住者の生活や土地・文化を		
		侵害していないか		
D		児童労働や、劣悪な環境での労働を行っ		
		ていないか		
Е		武装勢力の資金源となる等、紛争に関連	錫、タンタル、タング	左記金属を含有する購入部材の
		していないか	ステン、金	製錬所特定
F		その他 ()		
G		鉱物・金属調達において環境・社会問題		
		について特に配慮は求めていない		

Gの場合の理由(
)

質問 2-2 質問 2-1 で A~F と答えた方に伺います。鉱物・金属調達における環境・社会配慮について、求めた内容についての確認を行っていますか。

- ■A. 確認を行っている →質問 2-3 に進む
- □B. 配慮を依頼するのみで、具体的な確認は行っていない (その理由:

質問 2-3. 質問 2-2 で A. と答えた方に伺います。具体的確認手続き・内容をお答えください。(複数選択可)。 なお、対象鉱物・金属別に内容が異なる場合は、表を適宜追加してご記入ください。

)

対象鉱物・ 金属	錫、タンタル、タングステン、金
	□A. 土壌や水系・大気の汚染を引き起こしていないか
	□B. 野生生物や生物多様性への悪影響を及ぼしていないか
対象とする	□C. 先住民族・居住者の生活や土地・文化を侵害していないか
環境・社会	□D. 児童労働や、劣悪な環境での労働を行っていないか
問題	■E. 武装勢力の資金源となる等、紛争に関連していないか
	□F. その他()
	□G. 対象とする環境・社会問題は特定していない
	□A. 取引開始時
タイミング	□B. 取引開始後、定期的に実施(頻度:)
	□C. 取引開始後、必要に応じて実施(必要だと判断される基準:)
	■D. その他 (新規購入部材納入開始時)
	□A. 現地訪問調査
	□B. 聞き取り (ヒアリング) 調査 (聞き取り対象:
手法	■C. 書面(アンケート)調査(調査対象者:一次サプライヤ)
	□D. 文献調査(対象とする文献:)
	□E. その他()
	□A. 鉱山操業
	■B. 精錬
調査対象※	□ □ □ □ □ ○ □ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
	□D. 二次加工(部品等)
	□E. その他 ()

※社会・環境問題を確認する際、どの段階を対象としているかお答えください。

質問 2-4. 質問 2-2 で A と答えた方に伺います。確認の結果、満足できる情報が得られましたか。

- □A. 得られた
- ■B. 得られていない

回答率を含めた上記の選択理由 (調査票への回答率は 100%だった。しかし、製錬所までのサプライチェーンの階層が多いと思われる購入部材については、製錬所の特定に至っていない)

質問 2-5.	質問 2-2 で A と答えた方に伺います。	確認の結果、	問題だと考えられる事象があり	ましたか。
□A. 問	題があった			
(内名	: 蓉 :)
□B. 問	題はなかった			

質問 2-6. 質問 2-2 で A と答えた方に伺います。確認の結果、問題があった場合にどのような対応をおこなったか(質問 2-5 で A と回答した方)、もしくはどのような対応を行うことになっているか(質問 2-5 で B と回答した方)お答えください。

特定した製錬所が、武装勢力の資金源となる等、紛争に関連していることが明らかとなった場合は、排除に向けた取り組みを行う。

- 質問 3. 鉱物・金属調達における環境・社会問題への対応や結果等のコミュニケーションについて伺います。
- 質問 3-1. 鉱物・金属調達における環境・社会問題への対応や結果に対して、情報発信を行っていますか。 (複数選択可、情報発信を行っている項目の□にチェックを入れてください。また、行った情報発信 の URL を以下に記載するか、説明資料等を添付してください。 (資料は公開対象外))

A	ウェブ公開	■問題の背景・自社の問題意識、■方針、■確認手続き・内容**1、■確認結果
		□その他(
		□実施していない
		URL: http://www.tdk.co.jp/csr/supplier_responsibility/csr20000.htm
В	取引先(上	□問題の背景・自社の問題意識、□方針、■確認手続き・内容、□確認結果
	流)	■その他(ウェブ公開に準じる)
		□実施していない
		方法: EICC/GeSI テンプレートによる調査実施
		URL もしくは資料名:
С	顧客・製品	□問題の背景・自社の問題意識、□方針、□確認手続き・内容、■確認結果
	使用者	■その他(ウェブ公開に準じる)
		□実施していない
		方法:サプライヤ調査結果に基づく、顧客納入製品に関する回答実施(2013 年度:2,158
		件)
		URL もしくは資料名:
D	従業員	□問題の背景・自社の問題意識、■方針、□確認手続き・内容、□確認結果
		■その他(ウェブ公開に準じる)
		□実施していない
		方法:役員通達、社内報、CSR レポート など

		URL もしくは資料名:
Е	NGO · NPO	■問題の背景・自社の問題意識、□方針、□確認手続き・内容、□確認結果
		■その他(ウェブ公開に準じる)
		□実施していない
		方法:DRC の人権状況について、社内講演会を依頼(CSR レポートにも公表)
		URL もしくは資料名:
F	鉱山・工場	□問題の背景・自社の問題意識、□方針、□確認手続き・内容、□確認結果
	立地住民	■その他(ウェブ公開に準じる)
		□実施していない
		方法:
		URL もしくは資料名:
G	その他	□問題の背景・自社の問題意識、□方針、□確認手続き・内容、□確認結果
	()	■その他(ウェブ公開に準じる)
		□実施していない
		方法:
		URL もしくは資料名:
Н	□問題意識は	あるが、情報発信は行っていない
	(その理由:)
Ι	□鉱物資源採	掘の際の問題を認識していなかった

質問 3-2. 鉱物・金属調達における環境・社会配慮について、関係者からフィードバックを得る双方向の仕組みを持っていますか。

■A. 持っている

対象	具体的仕組み
(不特定)	CSR サイトへのフィードバック

※対象が複数ある場合は欄を追加してお書きください。

□B. 持っていない

質問 4. 他社・団体との協力について伺います。

質問 4-1. 責任ある鉱物・金属調達を行うために、自社単独の活動(自社のサプライチェーンにおける活動を含む)以外に御社ではどのような活動を行っていますか?(複数選択可)

- ■A. 国際的な取決めについてロビーイングを行う
- ■B. 国際的なネットワーク等で協力して取組む(参加しているネットワーク等: CFSI)
- ■C. 同業他社と問題を共有する場を持ち、業界を上げて取組む(参加している取組み: JEITA 責任ある鉱物調達検討会)
- □D. NGO・NPO や消費者団体と協力して取組む(協力している団体名:)
- □E. 採掘に伴う問題の認知度を上げる(取組内容:

^{*1} 質問 2-3 の内容を指します。

\Box F.	自社単独の活動以外は行っていない	
□G.	その他()

質問 4-2. 鉱物資源・金属調達に関して、NGO との対話に関心はございますか。

- □A. 関心がある
- ■B. 関心はない
- 質問 5. 鉱物・金属調達における環境・社会問題への対応に困難さを感じていますか。困難を感じている場合、その原因となっていることは何ですか。(複数選択可)
 - ■A. 鉱物資源・金属のトレーサビリティを確保することが難しい
 - □B. 問題のある鉱物資源·金属を排除する方策がない
 - □C. 社会的要請がない
 - □D. 社内での理解が得られない
 - □E. その他 ()
 - □F. 特に困難は感じていない
 - □G. 鉱物資源・金属が環境・社会問題を引き起こしているという問題意識はない
- 質問 6. ドッド・フランク法 (ドッド・フランク ウォールストリート改革および消費者保護法) の紛争 鉱物条項についてお伺いします。
- 質問 6-1. 貴社は対象企業ですか。
 - □A. 対象企業である
 - ■B. 対象企業ではないが、取引先から調査を受けているもしくは調査を求められている
 - □C. 対象企業ではなく、ドッド・フランク法に関連した調査や活動を求められたことはない
 - □D. 把握していない